

報道関係者各位  
プレスリリース

2020年10月21日  
株式会社パーク・コーポレーション

植物を使った空間デザインブランド parkERs (パークーズ)  
地球を掘削しない、地球に優しいアップサイクルな培養土  
「parkERs soil」が  
2020年度グッドデザイン賞を受賞しました

フラワーショップ「青山フラワーマーケット」を運営する株式会社パーク・コーポレーション（本社：東京都港区、代表取締役：井上英明）の空間デザインブランドで、植物を使ったデザイン設計をしている「parkERs（以下、パークーズ）」（<https://www.park-ers.com/>）のオリジナルの培養土「parkERs soil（パークーズ ソイル）」が、環境に対する問題意識、完成後も研究を続ける姿勢などに対して評価をいただき、この度2020年度グッドデザイン賞を受賞いたしました。



## ■ 「地球を掘削する土」への疑問から開発がスタート

園芸用の培養土は、数万年前の火山灰が堆積した赤玉土や鹿沼土などが一般的ですが、これらは地球を掘削して得られる限りある資源でもあります。以前はパークーズも一般的な培養土を使用していましたが、花や植物を使って「日常に公園のような心地よさを。」をコンセプトに空間をデザインをしている中、「もっと地球に優しい土はないのだろうか。」という疑問を抱いたのがオリジナル培養土開発のきっかけでした。

そこで、園芸資材製造卸大手の株式会社プロトリーフ（本社：東京都港区、代表取締役：佐藤崇嗣、以下プロトリーフ）に協力を仰ぎ、「地球に優しく、植物がすくすく育つ土をつくりたい」「小さくてもいいので、わたしたちの活動を通して地球に優しいサイクルを生み出せないか」と考える中で、「人が使い、廃棄するもので植物は十分育つ素材はないだろうか」という着想を得て、ココヤシピート（ココナッツ果実の殻を砕いたもの）を主原料とした土の共同開発を開始。



植物を丈夫に長く楽しむための持続可能な素材配合を研究し、第一弾が2016年完成しました。その後2019年に改良を加え、さらに進化したオリジナルの土「parkERs soil（以下、パークーズソイル）」が誕生しました。

#### ■廃棄される素材を再活用したアップサイクルな土「パークーズソイル」



「パークーズソイル」は、ココヤシピートを主原料として、コーヒーの豆かす、ヤシの外皮をはじめとする、元々は廃棄されるはずだった資源に加えて、植物の誕生以来地中で共生する菌根菌をブレンドしているアップサイクルな土です。

機能面では保水性・排水性・保肥性に優れ、根腐れや菌の繁殖も少なく、軽量で高齢者やお子さまでも楽に持ち運びしやすいのも特徴。さらに、虫やその卵を含んでいる可能性がある山を掘削した土を含有しないので、虫が発生しにくく衛生面でも室内で安心して使用できるという点でも優れています。

2019年には700度の低温で焼いた千葉県産の「竹炭」を配合して改良。多孔質な竹炭には微生物が住みやすく浄化作用を促すため、植物が育成しやすい環境を整えてくれる機能があります。竹は炭化する際空気中の二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）を固定する効果があるため、竹炭を使用することで温暖化対策へも貢献。さらに、昨今問題になっている放置竹林（放置された竹林が引き起す周囲の森や里山の植生破壊）に対し、竹を有効活用した「パークーズソイル」を使って都市部に植物を植えれば植えるほど日本の森や里山はもちろん、都会に住む人たちも元気になる仕組みを構築することができました。

## ■今後はご家庭でもお使いいただけるように

軽くて、植物が育ちやすい、サスティナブルかつアップサイクルな「パーカーズソイル」、いままではパーカーズがデザイン・施工した空間にのみ使用してきました。しかし2019年の改良版からは一般の可燃ゴミとして処分することができるようになって扱いが手軽になったこと、そしてお客さまからの「自分の家でも使いたい」というご要望にお応えして、今後はオンラインを中心に市販していく予定です。

わたしたちパーカーズは累計で約10万リットル分の「パーカーズソイル」を使ってコンクリートの多い都市を中心に植物を育ててきました（2020年5月現在）。これからはご家庭でもお使いにいただくことが可能になりますので、良さをご体感いただきながら、森や里山、そして人も元気にするサイクルをわたしたちと一緒に広めていきませんか。



## ■parkERs（パーカーズ）」とは

パーカーズ（parkERs）は、2013年7月に設立された(株)パーク・コーポレーションの空間デザイン事業部。ブランド名の通り「日常に公園のここちよさ」を提案すべく、商業施設や住宅、公共施設などの空間プランニング・デザイン設計や施工、オリジナル家具の開発を行ってきました。事業の幅も年々広がっており、新築分譲マンション開発、オフィスデザインに止まらず、成田空港の植栽デザイン監修やバリューアップ計画の壁面緑化、JR新山口駅の壁面緑化、「茨城県フラワーパーク」のリニューアルプロジェクト（2021年春竣工予定）を手がけており、国内からだけでなく、海外からの問い合わせや視察希望も増えています。

「屋内緑化コンクール」（農林水産省後援）でも5年連続で受賞、関わったプロジェクトがグッドデザイン賞を2018年と2019年に連続受賞、台東区が取り組んでいる東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた花と緑のおもてなしプランが公益財団法人都市緑化機構の「おもてなしの庭賞」、新山口駅の壁面緑化が「国土交通大臣賞」を受賞。

ホームページ：<https://www.park-ers.com/>

公式 Instagram：[https://www.instagram.com/parkers\\_official/](https://www.instagram.com/parkers_official/)

公式 Facebook：<https://www.facebook.com/parkersbyafm>

公式 note：[https://note.mu/parker\\_official](https://note.mu/parker_official)

## ■会社概要

名称：株式会社パーク・コーポレーション <http://www.park-corp.jp/>  
 代表者：代表取締役 井上 英明  
 本社：〒107-0062 東京都港区南青山5-1-2 5F  
 設立：1988（昭和63）年12月24日

資本金 : 2,000 万円

ブランド : フラワーショップ/ Aoyama Flower Market

<http://www.aoyamaflowermarket.com>

フラワースクール/ hana-kichi <http://www.hana-kichi.jp>

カフェ/ Aoyama Flower Market TEA HOUSE <http://www.afm-teahouse.com>

空間デザイン/ parkERs <http://www.park-ers.com>

BtoB / Aoyama Flower Market ANNEX <http://annex.aoyamaflowermarket.com/>

<本件に関するお問い合わせ先>

(株)パーク・コーポレーション コミュニケーション室 担当：酒井

TEL : 03-3797-0701 FAX : 03-3797-0703 E-mail : [parkpress@park-corp.jp](mailto:parkpress@park-corp.jp)